

■人口・世帯数の変化

[図1]は2020年の人口を1.00として各地域の推移・予測の傾向を示している。石川県は2000年以降継続して減少しているが、能登北部(輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)では2020年までに2000年比で68.4%と2/3近くまで減少し、予測においても減少傾向は続き、2050年では2000年比で28.8%と実に3割以下になっている。能登中部(七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町)においても減少傾向は大きく、2020年で78.7%、2050年では42.5%となっている。

能登地域における人口減少は2000年以前よりみられたものである。たとえば、輪島市では、1960年に57,224人であったが、その後減少し、2020年で24,608人と1960年比40.0%と4割になっている<sup>❶</sup>。また、珠洲市では、1950年に人口38,157人でピークを迎え、その後、継続して減少して来ている<sup>❷</sup>。1950年のピーク時人口に比較すると、2020年で33.9%、2050年の予測人口は5,083人、13.3%でしかない。

世帯データは少子高齢化の状況を示している。[表1]に人口の年齢構成割合の推移を示しているが、能登地域でその傾向が強い。2020年では、能登北部で年少人口7.3%、生産年齢人口43.9%、高齢者人口48.8%であり、能登中部では、同様に9.9%、50.3%、39.8%である。なお、2020年の全国では、11.9%、59.5%、28.6%である。

[表2]に2020年の一般世帯に占める高齢者世帯の割合を示している。それによると、能登北部では、「65歳以上の単独世帯」21.1%、「夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみ世帯」20.8%と高く、両者の高齢者世帯が約42%を占めている。

■地震災害による影響

今回の地震災害により人口減少などの社会変化が早まった。[表3]は、石川県による9月1日時点の人口推計と対前年からの1年間の増減を示している。また、2000年から2010年までと2010年から2020年までの人口増減率も示している。それによると、能登北部ではこの1年間において7.80%もの減少率を示している。これは、2000年から10年間の人口減少率の実に半分、2010年から10年間の1/3に相当する。したがって、近年の減少傾向を少なくとも3年程度早めたことになる。

能登半島地震 現地からの報告9  
持続可能な地域社会の形成

川上光彦  
金沢大学名誉教授  
かわかみみつひこ

なお、石川県が県外の公営住宅に避難している世帯に調査を行ったところ、「戻りたい」が52%あったが、「戻らない」が実に38%にもなったことが報告されている<sup>❸</sup>。

■他地域の参考事例

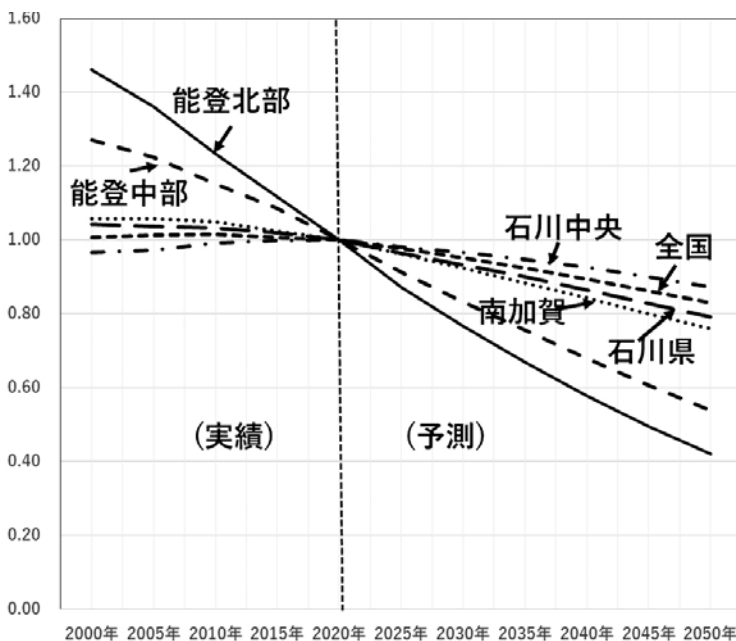
持続可能な地域社会の形成のための創造的な施策は、当該地域に即して、社会的時代的に需要されるものを考案していく必要がある。ここでは、これまでの被災地域での具体的な施策事例を参考としてあげてみたい。

東日本大震災の復興においては、通常の復興事業のほかに、「福島イノベーション・コースト構想」をとりまとめ、福島復興再生特別措置法に位置づけて推進している。内容は、重点分野としてエネルギー・環境、医療関連、ロボット・ドローン、農林水産業、航空宇宙などとし、それぞれ核施設を整備するなどとして取り組んでいる。また、国直轄の福島国際研究教育機構を設立し、上記の重点分野などに関連して、研究開発、産業化、人材育成に取り組んでいる<sup>❹</sup>。

新潟県中越地震の被災地では、復興基金を活用して、地域復興支援員約50人を派遣して集落などのコミュニティ単位での地域づくり支援に取り組み、また、行政と地域住民と連携する中間支援組織を設けて地域づくりに取り組んでいる。また、被災後の路線バス廃止を受けて、地域住民がほぼ全員NPO法人会員になり、「山古志・太田地区生活交通協議会」を設けて、復興基金を活用して地元住民による地域交通サービスを提供している<sup>❺</sup>。

熊本地震からの復興については、国による特別交付金を活用した復

図1 人口の推移・予測(2000～2050年)\*1



興基金を活用するなどして、商業や農林水産業の経営体育成支援、拠点地区の再活性化、町による産業団地の造成と企業誘致などに取り組んでいる\*8。

■ 持続可能な地域社会の形成へ向けて

今回の復興を契機として、今後、持続可能な地域づくりに取り組む必要がある。他地域での事例を参考に、それぞれの地域にふさわしい施策を今後検討していく必要がある。「石川県創造復興プラン」では二地域居住による地域の活性化をあげているが、その前にまず定住人口の増加や社会減対策が肝要である。被災住民の意識調査においても、「高齢者が多く、人口も減っている。将来展望が見えない(輪島市、40歳代男性)」、「若者が戻ってくるような場所、産業が必要(能登町、70歳代女性)」などの声が報じられている\*9。

とくに女性の就業機会を増やしたり創出したりすることが必要である。能登地域には、以前は日本の各地域にもみられた伝統的な暮らしやそれに関連する風景が今でも見られ、それが人々に郷愁を感じさせ、魅力となっている。しかし、それらは、昔ながらの暮らしやそこの価値観に根づいて来たものであることにも思いをはせる必要がある。女性、とくに若い世代の女性にとって働きやすい魅力的な地域はどのようなものであるか、そうした検討が必要なのだと思う。

岐阜県の10代から40代の女性を対象にした調

査ではあるが、被災地域と共通する女性の意識を表しているように思うので、紹介したい\*5。「岐阜県に住み続けたいと思うか?」には「住みたい」58%、「住みたくない」42%である。住みたくない理由として、「昔ながらの慣習や古い体制の企業が多い」、「岐阜にある会社が少ない」などである。30代以上も34%が住みたくないと回答し、その理由として、「昔からのしがらみが多く閉塞的」「教育が遅れている」などと回答している。

注

- \*1…国勢調査報告と\*1の死亡率と出生率の中位推計によるものより作成
- \*2…国勢調査報告より作成
- \*3…\*4より作成
- \*4…\*5による。調査は2024年8月27日時点の避難者555人に対して実施、116人から回答を得た。
- \*5…\*10による。調査は岐阜県人口問題研究所が県内に通学、通勤する女性を対象に2024年7月19日-9月17日に実施、10代から40代226人から回答を得た。

参考文献

- \*1…国立社会保障・人口問題研究所、日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)、2023年
- \*2…輪島市、輪島市過疎地域持続的発展計画、2021年3月
- \*3…珠洲市、珠洲市人口ビジョン(改訂版)、2020年3月
- \*4…石川県、石川県の人口と世帯推計結果の要約、2024年10月1日
- \*5…北國新聞、石川に「戻らない」4割、県外公営住宅の避難者、県アンケート、2024年8月29日
- \*6…復興庁、復興の現状と今後の課題、2024年8月
- \*7…社団法人中越防災安全機構・NPO法人中越防災フロンティア、中越地震後の持続可能な中山間地形成に向けた取り組み
- \*8…熊本県益城町、平成28年熊本地震からの復旧・復興に向けた取り組み、2024年9月
- \*9…読売新聞、能登地震で「近所付き合い減」6割超、それでも地元に住みたい、2024年7月2日
- \*10…中日新聞、「岐阜住みたくない」42%、通勤通学の10～20代女性に聞く「慣習、古い企業多い」「閉鎖的」、2024年9月25日

表1 人口の年齢構成割合の推移\*2

年少人口/生産年齢人口/高齢人口の割合(%)

	2000年			2010年			2020年		
	12.0	56.0	32.0	9.3	51.4	39.4	7.3	43.9	48.8
能登北部	12.0	56.0	32.0	9.3	51.4	39.4	7.3	43.9	48.8
能登中部	13.9	61.8	24.3	12.0	57.5	30.5	9.9	50.3	39.8
石川中央	15.3	69.0	15.7	14.2	65.1	20.6	12.7	60.8	26.4
南加賀	15.5	65.7	18.8	14.6	61.2	24.2	12.7	57.1	30.2

※年少人口14歳以下、生産年齢人口15～64歳以下、高齢者人口65歳以上

表2 高齢者世帯の比率(2020年)\*2

	一般世帯	65歳以上の単独世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦世帯
能登北部	25,352	5,361(21.1)	5,283(20.8)
能登中部	46,207	6,858(14.8)	8,037(17.4)
石川中央	310,804	29,954(9.6)	34,413(11.1)
南加賀	86,472	9,996(11.6)	1,1291(13.1)
計	468,835	39,950(8.5)	59,024(12.6)

( )内は一般世帯数に対する比率(%)

表3 石川県における人口増減\*3

	人口 2024年10月1	対前年増減数	対前年増減率 (%)	人口増減率 2000～2010	人口増減率 2010～2020
能登北部	51,465	-4,351	-7.80	-15.5	-23.5
能登中部	108,241	-3,078	-2.76	-9.3	-15.2
石川中央	721,342	-2,013	-0.28	2.7	0.8
南加賀	218,038	-1,543	-0.70	-0.9	-4.9